

事務事業チェックシート

事務事業No 276 事業名 保育所保護者会連合会育成補助金交付事業

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
施策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
取組方針	1	家庭や地域で取り組む子育て環境づくり

事業種別	継続		
事業期間	～		
事業実施の根拠法令	和歌山市保育所保護者会連合会育成補助金交付要綱		
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	保育こども園課	小井淳司	435-1064
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		民生費	
	項		児童福祉費	
	目		児童保育費	
	大事業		児童保育事業	
中事業		保育所保護者会連合会育成補助金交付事業		

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 対象：和歌山市保育所保護者会連合会（市立保育所の保護者会） 目的：保護者の連携を密にし、相互の親睦を深め、子育てに関する知識を深め、より良い子育て環境づくりを図る。		全体事業概要 ○保育所保護者会連合会育成補助金の交付。 ・事務の流れ 4月：交付申請 → 交付決定 → 補助金交付（概算払い） → 3月末：実績報告 → 補助金額の確定 → 精算				
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
・保護者会連合会の総会及び研修会の開催 ・親と子のふれあいデーの開催		・保護者会連合会の総会及び研修会の開催 ・親と子のふれあいデーの開催	・保護者会連合会の総会及び研修会の開催 ・親と子のふれあいデーの開催	・保護者会連合会の総会及び研修会の開催 ・親と子のふれあいデーの開催	・保護者会連合会の総会及び研修会の開催 ・親と子のふれあいデーの開催	・保護者会連合会の総会及び研修会の開催 ・親と子のふれあいデーの開催	

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	500	500	450	450	450	450	450	450	450	450
伸び率（%）	-	-	▲10.0%	▲10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	3,598	1,795	1,795	1,823	1,823	1,714	1,799	1,799	1,799
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	3,598	1,795	1,795	1,823	1,823	1,714	1,799	1,799	1,799
国庫支出金							0			
県支出金							0			
市債										
その他										
一般財源（税等）	500	500	450	450	450	450	450	450	450	450
所要人数（人）	正規職員	0.48	0.24	0.24	0.23	0.23	0.21	0.23	0.23	0.23
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0
主な予算内訳	補助金 450千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
補助金交付件数	件		目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1		
			達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%		
研修会参加者数	人		目標値	200	200	200	200	200
			実績値	143	148	128		
			達成度(%)	71.5%	74.0%	64.0%		
親と子のふれあいデー参加者数	人		目標値	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
			実績値	706	695	420		
			達成度(%)	47.1%	46.3%	28.0%		

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	○	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正		負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	保育所保護者会活動の充実を図るため、継続していくことが必要である。
見直し・改善内容	保育所保護者会活動の充実を図っていく。